

よ う こ う

N O . 3

学校教育目標：洋々たる未来を 光り輝いて生きる力の 土台を作ります

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/yokodai2/>

誉 め て 励 ま し 助 言 す る

～授業参観・中間テストを通して～

校長福岡雅和

先月は2年生が自然教室を行い、事前・事後学習を含め目標を達成できたようです。今月は3年生が修学旅行に出かけます。最上級生として有意義な学習をし、中学生時代のよい思い出にしてほしいと期待しています。

さて、今月の3日(火)から14日(土)まで公開授業参観日を設定しました。特に、14日(土)は、午前中の授業参観に続き、午後は講演会、懇談会を予定しています。ぜひ多くの皆様にお出でいただきたいと思っています。その授業参観に、保護者の皆様は何を期待されていますか?かなりの方が「我が子の活躍の姿」でしょう。しかし、思うように活躍できない授業があるお子さんにとって、授業参観は苦痛です。

そこで、授業参観のポイントを二つ。

一つ目は、教科の違う数時間の参観です。子どもたちは授業で様々な姿を見せます。得意教科と不得意教科での違い、主に座学の授業と子どもが自ら動く授業での違い、といった視点で参観され、様々な姿をご覧になってはいかがでしょうか。どの場面もお子さんの姿の一端を表していることは間違いない事実です。

二つ目は、助言することと誉めることです。お子さんの欠点を指摘したくなる気持ちを抑えて、もっと伸ばしてほしい点や、よかった点を『ここをこう工夫してみたら』とか『あそこでの対応はよかったね』などと、前向きで温かな言葉をかけてみてはどうでしょう。きっと、やる気を出し、学習意欲の向上につながります。

また、18日(3年のみ)、19日、20日と前期中間テストを行います。その結果を持って帰ったときも、「結果としての点数」だけでなく、「自分の目標に向かって頑張った努力」を評価し、励ましてください。そして、次にどう生かすのか、お子さんと一緒に考え、助言していただければと思います。

梅雨時は湿度が高く、うっとうしい日が続きます。子どもたちは体調をくずしやすく、けがなどの事故も多くなる時です。安全と健康に留意していきましょう。

生徒の皆さんへ

今を大切に、きょうを大切に

すべての人間に平等に与えられているもの、それは「時間」です。
無駄に過ごしても有効に過ごしても、一日は一日、一時間は一時間です。
それをどのように使うかは私たち一人ひとりの考え方や行動にかかっています。
人間は、楽しいことや楽なことを先にして、やるべきことや苦しいことを後に回してしまう傾向があります。
その結果、時間に追われたり、時間切れになったりしてしまいます。
それを防ぐため私たちは、計画を立てて実行することを知っています。
計画的に事を進められれば「あと一日しかない、一時間しかない」ではなく、「まだ一日ある、一時間ある」と余裕が生まれます。
そして、好結果につながる人が多いのです。

だからこそ私は「今を大切に、きょうを大切に」ということを肝に銘じて過ごしていきたいと思うのです。

きょうという日は、「過去の一昨日の積み重ねの結果であり、あしたにつながる日」です。
自分の夢や目標の突現に向け、自分の今を、そしてきょうを大切に生きていてほしいと思います。
易きに流されず、今できること、きょうできること、きょうやらねばならないことを着実に進めることが大切なのではないでしょうか。

「きょうの^{ひとはり}一針、あしたの^{とはり}十針」ということわざもあるように、わずかな手間を惜しむとあとでよけいに時間がかかり苦労することが少なくありません。
失われた時間は戻ってはこないのですから。

6月10日は「時の記念日」です。
日本書紀によれば、天智天皇が671年の6月10日に、初めて水時計を用いたとされる日です。1920年に制定されました。
私たちの生活と時との関わりや使い方について、改めて考えてみてはいかがでしょうか。